

- 文筆家、著作家
- 編集者（ビジュアルと言葉による本）
- 企画プロデュースオフィス《office UNIZON》主宰

◇衣食住・環境・旅などの暮らしや、文芸・写真・美術・映画・音楽・伝統文化といったカルチャー、
またそれらの融合や連動をテーマ、モチーフとする。

◇上記テーマ、モチーフに基づく企画・編集・プロデュース・ディレクション・著作業。

および、関連する著述・コピーライティング・デザイン・写真撮影・商品企画・イベント企画・プロモーション・ブランディング・マネジメントなど。

■〒901-2201 沖縄県宜野湾市新城2-33-5 太平アパートメント312 オフィスユニゾン

■TEL：090-8883-3729 ■E-mail：mieda@office-unizon.jp

■Twitter：@miedaunizon ■Facebook：Katsuyuki Mieda ■Instagram：miedaunizon

■旧HP（2015年3月まで）：<https://www.cafe-unizon.jp/web/mieda/index.html>

<略歴>

- ◎1964年2月28日、兵庫県西宮市生まれ。父は西宮出身、母は琉球文化圏の奄美群島・沖永良部島出身
- ◎1986年、同志社大学文学部文化学科卒業（美学・芸術学専攻、卒論テーマは映画学）
- ◎1986年、上京。CBSソニーグループ（現ソニーミュージック・エンタテインメント）に入社。EPICソニーの関東大型店への営業を経て、CBSソニーのビデオ制作室ディレクター（担当：宮沢りえ、近藤真彦、伍代夏子、渡辺美奈代ら）を務める
- ◎1989年、京都に転居。1990年、光琳社出版に入社。その後、編集長をつとめ、数多くのビジュアルブックを企画編集。同社が当時の日本を代表するアート出版社になる礎を築く
- ◎1995年にフリーランスの出版プロデューサーとして開業。2001年より著作活動もはじめる
- ◎1996年より2年間、大阪総合デザイン専門学校絵本科の非常勤講師として編集講義を担当
- ◎1998年より1年間、KBSラジオ『早川一光のバンザイ人間』に準レギュラー出演。番組がギャラクシー賞受賞
- ◎1994年、98年にヨーロッパ、北アフリカ、アジア各地に長期間の放浪旅行
- ◎2003年6月、沖縄に転居。2年の専業主婦生活を経て、2005年より編集者・文筆家としての活動再開
- ◎2005年10月、屋号を《office UNIZON》に改称
- ◎2005年11月、宜野湾市にカルチャーカフェ《CAFE UNIZON》をオープン
- ◎2005年より2017年まで、琉球新報で映画コラムを長期連載（月1回、トータル139回）
- ◎2009年度より5年間、京都造形芸術大学の非常勤講師として、通信教育部写真コースで写真編集の講義を担当
- ◎2010年頃より『BRUTUS』『Casa BRUTUS』『Hanako』『& Premium』『JTA機内誌 Coralway』など、全国誌各誌で沖縄関連記事を執筆する
- ◎2013年より現在まで、沖縄県発行の『おきなわ がんサポートハンドブック』の編集ディレクションを担当
- ◎2014年より2022年まで、奈良県主催の「ムジークフェストなら」の沖縄音楽フェスのプロデュースを担当
- ◎2023年12月31日、18年間経営したカルチャーカフェ《CAFE UNIZON》を休業。カフェ経営を引退
- ◎2024年3月、《office UNIZON》の事務所を現在地に移転

<主な企画編集した本>

- ▼『空の名前』 (高橋健司/光琳社出版→KADOKAWA)
 - *朝日新聞『天声人語』での紹介、ドリカムの曲に登場するなど、「元祖・癒し本」「日本人の心のバイブル」として60万部を超えるベストセラーを記録した「空の図鑑」
 - ▼『宙の名前』 (林完次/光琳社出版→KADOKAWA)
 - *『空の名前』の夜空版。TVドラマ『白線流し』で主人公の愛読書に。雑誌『ダ・ヴィンチ』の95年ベスト本大賞第8位。通算46刷35.85万部のベストセラー。2010年に『新訂版』を発売
 - ▼『色の名前』 (ネイチャープロ編集室/光琳社出版→KADOKAWA)
 - *シリーズ続刊の「色の図鑑」(旧題『色々な色』)。通算35刷25.55万部のベストセラー
 - ▼『マティスのロザリオ礼拝堂』 (光琳社出版)
 - *巨匠マティスの最高傑作、南フランス・ヴァンスの礼拝堂を世界で初めて詳細に紹介
 - ▼『京のあたりまえ』 (岩上カ/光琳社出版→光村推古書院)
 - *「京都本」の先駆けとして全国でも話題に。「京都検定」の種本として、通算10刷。19年に新訂版発売
 - ▼『初恋』 (中原みすず/リトルモア→新潮文庫)
 - *府中3億円事件の実行犯による青春文学として、小泉今日子氏らが絶賛。06年、宮崎あおい主演で映画化(GAGA)され、原作も7刷10万部のヒット。08年8月に新潮文庫で発売、「新潮文庫の100冊」に
 - ▼『ありのまま ~ていねいに暮らす、楽に生きる~』 (梶田真章/リトルモア) ※企画
 - *現代の名僧、京都の法然院貫主のエッセイ集。写真・鈴木理策。角田光代氏が推薦
 - ▼『本のお茶』 (文・川口葉子、写真・藤田一咲/角川書店→角川文庫)
 - *岡倉天心の名著『茶の本』をカフェスタイルに。宮本亜門氏が推薦。07年単行本、17年12月文庫版発売
 - ▼『「中川ワニ珈琲」のレシピ 家で楽しむ手焙煎コーヒーの基本』 (中川ワニ/リトルモア) ※企画
 - *自分で飲むコーヒーを自分で焙煎する贅沢。初の本格的ハンドローストガイド
 - ▼『台湾りずむ ~暮らしを旅する二十四節気~』 (栖来ひかり/西日本出版社) ※編集
 - *台湾の1年を紹介しながら、その自然風土、歴史文化、風習行事、人々の生活や素顔を伝えるエッセイ集
- その他多数

<主な著書>

- ◆『天使のカレンダー』 (絵・寺門孝之/リトルモア) ※文・デザイン
 - *画家・寺門孝之が描く天使の絵366点を綴り、各天使のプロフィールを添えた空想天使図鑑
- ◆『恋ノウタ』<全3巻> (角川文庫) ※編・訳・文
 - *万葉集の恋歌をポップス調に意識し、写真とリミックスした単行本『Contemporary Remix “万葉集”シリーズ』(光村推古書院)の文庫化。フジテレビで1年間放映された大人気のミニ番組『恋ノウタ』(ナレーター・奥居香)の原作。シリーズ20万部。新海誠監督『言の葉の庭』の主人公の書棚にも登場
- ◆『月のオデッセイ』 (リトルモア) ※編・文
 - *世界各地の月の写真と、月にまつわる神話・民話で綴る「月の写真絵本」。現在6刷
- ◆『旅のカケラ パリ*コラージュ』 (角川書店) ※編・写真・文・デザイン
 - *1200点の写真を使った、図鑑スタイルの斬新なパリガイド。たちまち9刷の大ヒット
- ◆『風に聞いた話 ~竜宮の記憶~』 (写真・垂見健吾/角川書店) ※編・文
 - *風の名前をモチーフに、琉球の歳時記と神話を綴ったビジュアルブック。2008年3月発売
- ◆『FUTENMA360°』 (編・オフィスユニゾン/ビブリオユニゾン) ※写真・文・デザイン
 - *普天間基地のある宜野湾市の新機軸タウンガイド。日経新聞1面コラム「春秋」で紹介、ブックファースト新宿店で「名著百選」に選定。2010年6月発売

◆『時の名前』（写真・西美都/KADOKAWA） ※企画・編集・文・アートディレクション

*シリーズトータル120万部『空の名前』シリーズ、四半世紀ぶりの最新刊。「時」にまつわる言葉471項目と807語を、178点の写真とともに紹介。2019年9月発売

<主な文章執筆など>

▽機内誌『コーラルウェイ』（日本トランスオーシャン航空/編集室りっか） ※取材・文

*JTA（日本トランスオーシャン航空）の機内誌で、特集ページの取材執筆を担当

*「110 大東島に本屋さんがやって来る」「113 みゃ〜く方言大会」「115 島唄の誕生」「122 子どもたちが変える!」「130 沖縄を学びたい!」「141 沖縄絶品食堂」「145 沖縄の珈琲と紅茶」「151 沖縄の朝ごはん」「154 沖縄のお祝いごと」「158 与論島のスーパードクター」「162 ウルトラマンを創った男」「164 読者が好きな小さな宿」「180 旅の足音・北大東島」「188 この宝を次の世代へ」「191 デザインマンホールの世界」「192 きみの名は花ブロック」「193 ジオ琉球の旅」「197 本と音楽の森」「204 沖縄本島・ジオ琉球の旅」「203・206・207・209・210 連載:バトンをつなぐ」など

▽雑誌『Coyote』（スウィッチパブリッシング） ※取材・文・写真構成

*2010年7月沖縄特集号で「Highway1」についての記事執筆・写真構成8ページ

*2016年特別号「冬こそ沖縄」巻頭の版画家・名嘉陸稔氏インタビュー記事など5ページ執筆

▽雑誌『BRUTUS』（マガジンハウス） ※取材・文・写真・選書・インタビュー掲載など

*「691 ビーチカルチャー」「709 本屋好き」「711 娯楽のチカラ」「715 島で暮らす」「720 気持ちいい音楽」「727 旅に行きたくなる」「733 海宿、山宿（表紙写真撮影も）」「742 グッド・コーヒー」「750 旅に行きたくなる（キヤノン記事広告撮影も）」「753 歩こう」「755 尊敬できる日用品」「759 おいしい自然派」「765 あんこ好き」「806 わざわざ行きたくなるホテル」「特別編集 フォルクスワーゲン・オーナーズマガジン」「826 Summer Time, Summer Music」「860 日本一の手みやげはこれだ!」「932 音楽と酒」「944 ビールについて語らせろ」「969 本当においしいドーナツ」「992 器の新時代」など

▽雑誌『Hanako』（マガジンハウス） ※取材・文・写真・コーディネート

*2012年7月26日発売「沖縄特集」で、「あるあるシーンQ&A」など7ページを担当

*2013年1月4日発売「聖地特集」で、沖縄の聖地取材コーディネートを担当

*2013年7月11日発売「沖縄特集」で、巻頭10ページ「今、沖縄でしたいこと」、食堂記事4ページなど担当

*2016年7月28日発売「夏の海を見に行く旅」特集で、沖縄のビーチ、カフェの記事4ページなど担当

▽雑誌『ミセス』（文化出版局） ※取材・文・コーディネート

*2013年1月7日発売「沖縄に教えてもらうこと」で、8ページを担当

▽雑誌『d design travel 沖縄号』（D&DEPARTMENT PROJECT）

*2013年7月発売。沖縄のロングライフデザインとして、映画『ウンタマギルー』について執筆

▽雑誌『Switch』（スウィッチパブリッシング） ※取材・文・写真

*2013年8月号「あの人の夏」特集で、「藤代冥砂と沖縄の夏」を担当

▽雑誌『Casa BRUTUS』（マガジンハウス） ※取材・文

*2014年2月号「最強・最新住宅案内」特集で、「沖縄・外人住宅の暮らしコミュニティー」4ページを担当

*2014年5月号「世界のホテルBEST100」特集で、ザ・リッツ・カールトン沖縄の朝食ページを担当

▽雑誌『& Premium』（マガジンハウス） ※取材・文・コーディネート

*2014年2月号「ライフスタイルの教科書2014」特集で、沖縄の外人住宅の暮らし6ページを担当

*2014年7月号「花と朝食」特集で、沖縄の朝食カルチャー4ページを担当

*2014年9月号「サマーライフ」特集で、渡名喜島への読書の旅6ページを担当

- *2015年8月号「幸せなパンの話」特集で、「沖縄とパン」2ページを担当
- *2015年9月号「音楽と旅」特集で、沖縄の音楽バーの記事2ページを担当
- *2016年9月号「音楽と旅」特集で、ヤンバル最深部の旅6ページと沖縄音楽エッセイ1ページを担当
- *2016年10月号「カルチャーのあるカフェ」特集で、CAFE UNIZON物語を含む沖縄のカフェ4ページを担当
- *2017年7月号「キッチンと道具」特集で、沖縄のキッチンの記事2ページを担当
- *2019年4月号「心に響く言葉」特集、6月号「習慣」特集、7月号「器と日々の生活」の各号で記事を担当
- *2022年6月号「花を飾る、緑と暮らす」特集で、沖縄の「植物と暮らす家。」の記事6ページを担当
- *2023年8月号「旅をしたくなる、美しい暮らしのある町」特集で、那覇の旅8ページを担当
- ▽旧暦フォトカレンダー『なつかしきオキナワ』（NPOちゅらしまフォトミュージアム）
 - *2009年版の企画・編集・文・訳
- ▽普久原恒勇・作曲家生活50周年（2011年秋）／『響』CD化（13年夏）関連 ※取材・文・インタビュー
 - *『芭蕉布』などで知られる沖縄を代表する音楽家について、CD『普久原メロディー』ライナーノーツのほか、『BRUTUS』『篋柄暦』『琉球新報』『記念公演パンフ』『沖縄タイムス』などに執筆
- ▽季刊会報誌『脈々』（熱帯資源植物研究所） ※特集ページの企画・取材・文
 - *沖縄県うるま市の農業生産法人・熱帯資源植物研究所が発行する季刊会報誌の特集ページを担当
 - *2016年夏号「沖縄海藻録」、同秋号「ヤンバルの恵み」、2017年冬号「発酵の島」、同春号「沖縄のうつわ」、同夏号「三時茶の時間」、同秋号「サンゴ礁の恵み」、2018年冬号「島人の愛する黄金言葉」
- ▽WEBプレス『WAVE UNIZON』 ※企画・編集・取材・文・写真
 - *2017年12月スタートの自主メディア『WAVE UNIZON』を編集長としてスタート
 - *琉球弧、東アジア、東南アジア、太平洋の島々など、「モンスーン・エリア」のカルチャーを、旅を切り口に紹介するWEBプレス <https://www.wave-unizon.com>
- ▽雑誌『別冊カドカワ』「総力特集 RADWIMPS feat. 天気の子」（KADOKAWA） ※文
 - *「INSPIRED by the ARTIST」として新海誠作品へのシンパシーについて4ページのエッセイを執筆
- ▽書籍『台湾客家スケッチブック』（小池アミイゴ/KADOKAWA） ※構成・文
 - *台湾客家委員会監修による、台湾客家を紹介するビジュアルブックの構成と観光ガイドページ、客家コラムの編集・執筆を担当。2022年2月に日本版・台湾版を同時発売
 - *阪神百貨店の台湾フェアでの、駐日台湾大使参加の発売記念イベントを企画（22年3月19日）
- ▽パンフレット『琉球舞踊 志田房子の會』（沖縄タイムス） ※文
 - *人間国宝・志田房子さんの認定記念公演（2022年12月）のパンフレットに「時をかける舞い」と題して寄稿

<主な連載>

- ◇『恋ノウタ待受』（携帯サイト／ポルテージ） ※『万葉集』の恋歌の訳・解説
 - *『恋ノウタ』シリーズを携帯待受サイトで05年7月から11年11月まで毎週連載。全327回を書き下ろす
- ◇『ウタのうまれるところ ～島唄の風景～』（写真・垂見健吾／角川書店） ※編・訳・文
 - *琉球のウタを紹介しながら、その生まれる風土と継ぐ人を描く。『野性時代』（角川書店）で2年間連載
- ◇『映画の旅／旅の映画』（琉球新報／毎月末金曜日々刊） ※文・写真
 - *世界の映画のロケ地を巡る旅と、その映画への想いを綴るエッセイ。05年7月から09年3月まで全44回連載
- ◇『シネマごほん』（琉球新報／毎月末火曜日） ※文・写真
 - *映画に登場する料理に焦点を当てながら、映画を紹介するコラム。09年4月から11年12月まで全33回連載
- ◇『職業別映画帖』（琉球新報／毎月末火曜日） ※文
 - *映画の主人公の職業を切り口にして、映画を紹介するコラム。12年1月から17年6月まで連載。全62回。

<主なプロデュースワーク>

- ▽沖縄文化食堂・沖縄文化酒場『CAFE UNIZON (カフェユニゾン)』 (05年11月~23年12月)
* 宜野湾市でカフェの創業からコンセプト作り、プロデュース全般、マネジメント、展示・イベント企画
- ▽南国ドロップス『社交街の誘惑』『Colonia』
* ライブ、アルバムのプロデュース全般、マネジメント
- ▽2007年参議院総選挙投票啓蒙活動「VOTEキャンペーン」
* 南国ドロップスによる投票啓蒙活動の企画・コピー・AD
- ▽沖縄県産業まつりの沖縄電力パビリオン「火のレキシ・火のミライ」(06年)「ゆ〜ふる日和」(07年)
* 空間プロデュースとコピーを担当
- ▽写真イベント「琉球フォトセッション」(NPOちゅらしまフォトミュージアム)
* ゲストを招いてのライブ、朗読、トークショーを交えた、大規模写真スライドショー
* 07年@桜坂劇場(ゲスト:椎名誠氏、東松照明氏ら)、08年@桜坂劇場(ゲスト:よしもとばなな氏ら)、
09年@リウボウホール(ゲスト:元ちとせ氏、島尾伸三氏ら)
- ▽琉球舞踊家・志田真木独演会『真木の会 in 桜坂』(08年11月/桜坂劇場)
* 制作、映像プロデュース、宣伝文、琉球古典音楽・民謡の訳詞
- ▽普久原恒勇トリビュートCD『普久原メロディー』(ユニゾンフォーチューン/11年10月発売)
* HY、比嘉栄昇、DIAMANTES、下地勇、内田勘太郎、Cocco、ヒロヤマな音、jimama、MONGOL800ら
が参加し、沖縄を代表する作曲家・普久原恒勇の名曲群をカバーした、豪華コンピCDのプロデュース
- ▽iPad用アプリ『沖縄タイムマシーン』(NPOちゅらしまフォトミュージアム/12年5月発売)
* 沖縄の古い写真を活用した観光&教育用アプリの企画・ディレクション・文を担当
- ▽阪神百貨店「めんそーれ沖縄 味と技展」特別写真展 (阪神百貨店梅田本店/12年5月)
* 沖縄物産展での沖縄復帰40周年を記念した写真展の企画・構成・テキスト作成
- ▽「ムジークフェストなら」沖縄音楽野外フェスティバル (奈良公園春日野園地/2014・15・16・17年)
* 奈良県主催の「ムジークフェストなら」のメインイベントとして、毎年6月に2日間開催される沖縄音楽と芸能の大型野外フェスティバルを企画、総合プロデューサーをつとめる
* 2014年6月21・22日「歌い継がれる沖縄のウタ」と題し、夏川りみ、SAKISHIMA meeting、大工哲弘、きい
やま商店、DIAMANTES、内田勘太郎、うないぐみ、フォーシスターズらが出演し、2日間で2万人動員
* 2015年6月20・21日「夏至の宴(カーチーナアシビー)」と題し、HY、島袋寛子、ジョニー宜野湾、きい
やま商店、前川守賢と元ちゃんバンド、でいご娘、上間綾乃、川門正彦らが出演し、2日間で3万人動員
* 2016年6月18・19日「沖縄、ウタの生まれる島」と題し、夏川りみ、りんけんバンド、パーシャクラブ、我
如古より子、ネーネーズ、マルチーズロック、ジャアバーボンズ、Anlyらが出演し、2日間で2万人動員
* 2017年6月17・18日「命のお祝いフェスト」と題し、宮沢和史、大城美佐子、りんけんバンド、D-51、よ
なは徹、照屋政雄、饒辺愛子、イクマあきら、鳩間ファミリーらが出演し、2日間で3万人動員
* 2018年5月26・27日「沖縄の音楽と笑い」をテーマに、知名定男&知名定人、DIAMANTES、THE SAKISHIMA
meeting、前川守賢と元ちゃんバンド、ゆいゆいシスターズ、やなわらば一、きいやま商店、BANJO AI、津
波信一、護得久栄昇&仲座健太、じゅん選手&しんとすけらが出演し、2日間で1.8万人動員
* 2019年6月2日「ウタめぐり、島めぐり」と題し、宮沢和史、大工哲弘、上間綾乃、池田卓、HIRARA、せ
やろかいおじさんらが出演し、1日で1.9万人動員
* 2020年、2021年も企画・プロデュースを担当するが、コロナ禍のため中止に。
* 2022年5月28日「命葉・唄葉 ~音楽は生きる力~」と題し、りんけんバンド、新良幸人、下地イサム、ジ
ョニー宜野湾、ゆいゆいシスターズらが出演し、2部構成で奈良県コンベンションセンターで開催

<主な作詞>

▽ティンクティンク『白い夏』『ゆびうた』『コンビニで逢いましょう』 ※作詞

*作曲はいずれも照屋林賢氏。『ゆびうた』はドコモ九州CM曲に

▽南国ドロップス『High High!』『太陽のしずく』『祈り』『ラ・ベージェッサ』他 ※作詞

*『High High!』はオリオンドラフトビールCM曲に

<講師など>

▽大阪総合デザイン専門学校 非常勤講師 (96年度～97年度)

*絵本科で絵本編集講義を毎週担当

▽KBSラジオ『早川一光のバンザイ人間』 万葉集の講師 (98年度)

*番組内の「万葉集コーナー」で万葉集の講義を週1回、1年間担当。その放送で番組がギャラクシー賞受賞

▽京都造形芸術大学 非常勤講師 (09年度～13年度)

*通信教育部写真コースで、写真編集の3日間の集中講義を年1回担当

▽宮古島市立平良図書館 編集ワークショップ講師 (同北分館/2016年11月26日)

*「宮古で本を作るなら」をテーマに仮想出版社《ビブリオミヤーク》編集会議としてワークショップを行う

▽内閣府主催「沖縄型産業中核人材育成事業 稼げる地域づくりの中核リーダー育成プログラム」特別講師
(南城市ゆいんちホテル/2018年10月19・20日)

*沖縄観光コンベンションビューロー、JTB総合研究所、OTSサービス経営研究所によるセミナーで講師

▽内閣府主催「Ryukyuガストロノミー・ツーリズム」勉強会講師

(沖縄県男女共同参画センターていりる/2022年7月15日)

*JR東日本企画等による、沖縄県リゾートホテル向けのガストロノミー・ツーリズムの商品開発セミナーで講師

<その他>

▽ラジオ番組『radio FUTENMA』『radio FUTENMA パート2』 (文化放送/10年10月・11年6月)

*普天間基地を抱える宜野湾市の生の声を紹介する、特別ドキュメンタリー番組でパーソナリティを務める

*同局の番組審議委員会で高評価を得る

▽『沖縄県伝統工芸品ブランド戦略ワークショップ』 (内閣府沖縄総合事務局/11年度)

*沖縄の伝統工芸士に向けたブランディングワークショップのファシリテーターを務める

▽JAPANブランド『沖縄伝統染織《RYUKYU》の欧州ブランディング事業』 (12年度)

*中小企業庁の助成事業での専門家委員として、プロデューサーを務める

▽『万葉の日記念フォーラム』 (奈良県立万葉文化館/12年9月16日)

*「時空を超えたLOVE SONG」をテーマに、講演、対談を行う

▽『第5回 沖縄感性・文化産業シンポジウム』 (内閣府沖縄総合事務局/13年3月8日)

*「エンタテインメントビジネスの振興に向けて」と題したパネルディスカッションの司会進行を行う

▽『おきなわがんサポートハンドブック』 (琉球大学医学部附属病院がんセンター)

*沖縄県内のがん患者とその家族に無料配布する冊子の編集ディレクションを2013年版～24年版で担当

*全国各都道府県の「がんサポートハンドブック」のひな型となっている

*2020年版からは冊子版とともにデジタル版も制作

▽『沖縄県 がん患者さんのための療養場所ガイド』シリーズ全8巻 (琉球大学医学部附属病院がんセンター)

*沖縄県内のがん患者とその家族に無料配布する地域別冊子8巻を編集ディレクション。2016年3月発行

▽イメージパンフ『Venus terme』 (かりゆしカンナタラソラグーナ/16年2月)

*かりゆしカンナタラソラグーナのリニューアル企画用イメージパンフの立案・編集・文を担当

- ▽季刊誌『おきなわいちば』（光文堂コミュニケーションズ／2016年冬号）
 - * 「People特集」（2016年冬号）で取材を受け、2ページにわたり記事が掲載される
 - * 「自分らしく働く特集」（2022年春号）で取材を受け、巻頭4ページにわたり仕事場が紹介される
- ▽沖縄観光英文イメージパンフ『YAEYAMA』『KERAMA』『YANBARU』『SHURI & CENTRAL AREA』（沖縄県文化観光スポーツ部／17年3月）
 - * 沖縄県発行のWEB版欧米富裕層向けインバウンド誘客用イメージパンフの和文コピー、和文テキストを担当
- ▽東アジア出版人会議『マルチメディア時代の編集テクニック』（台湾・台南市／18年4月17・18日）
 - * 日本、中国、韓国、台湾、香港、沖縄の出版人が集う、第24回東アジア出版人会議（台湾国立文学館）に沖縄代表として参加。「CONSTELLATION まとめる編集から、広げる編集へ」と題して発表を行う
- ▽漢那ドライブインアートプロジェクト『ぼくたちの台湾展』（同実行委員会／18年8～9月）
 - * 宜野座村の旧ドライブインの施設を利用したグループ展にWAVE UNIZONとして出展。台湾で撮影した写真をパネル展示し、台湾雑貨を販売
- ▽阪神百貨店「阪神の台湾フェス」（18年11月21～27日）
 - * 企画立案、イベントコーディネート
 - * 「TO 台湾 VIA 沖縄、TO 沖縄 VIA 台湾」と題し、トークイベントに出演（11月23日）
 - * 2020年の同フェスでも、「台湾ローカルタウンを巡る旅」と題し、トークイベントに出演（3月5日）
- ▽沖縄県立博物館・美術館「台湾展」（19年9月6日～11月4日）
 - * 展示品貸し出し、写真提供
 - * ミュージアムショップでの台湾民芸品や雑貨、グッズの販売を担当
- ▽沖縄県出版協会会員（2019年～）
 - * 2019年3月に設立された、沖縄県の出版社、編集者、書店等による団体に設立メンバーとして参加
 - * 同協会のホームページ「出版人列伝」で記事執筆。また自身も紹介されている
<https://okipa.jp/features/feature-list-02/waveunizon-2203/>
- ▽沖縄県広告美術協同組合パンフレット（2022年）
 - * 沖縄県の看板事業者等による業界団体・沖縄県広告美術共同組合のパンフレットを編集・デザイン
- ▽阪神百貨店「沖縄トロピカルパーラー」（22年6月1～6日）
 - * 阪神百貨店梅田本店1F「食祭テラス」での沖縄フェアを企画・プロデュース・コーディネート
 - * スーパープレゼンターとしてトークイベントに出演
- ▽阪神百貨店「Neo Trad オキナワ “マチグラー”」（23年11月1～6日）
 - * 阪神百貨店梅田本店1F「食祭テラス」での沖縄フェアを企画・プロデュース・コーディネート
 - * スーパープレゼンターとしてトークイベントに出演

■〒901-2201 沖縄県宜野湾市新城2-33-5 太平アパートメント312

■TEL : 090-8883-3729 ■E-mail : info@office-unizon.jp

- ◇県内外のアート・音楽・映像・環境・伝統文化等のプロジェクトの企画、プロデュース、プロモーション
- ◇グラフィック・WEB・アプリ・プロダクツ・空間・CD等のデザインとディレクション
- ◇雑誌・書籍などの取材、撮影のコーディネーションや編集・執筆
- ◇企業、プロジェクト、プロダクツなどのブランディングや企画・開発、広告制作、プロモーション

◎旧暦フォトカレンダー『なつかしきオキナワ』（09年）『なつかしきヤポネシア』（10年）編集デザイン

◎沖縄電力06&07年沖縄産業まつりのブース「火のレキシ・火のミライ」「ゆ〜ふる日和」プロデュース

◎沖縄市コザミュージックタウンの音楽レーベル“A-sign Records”のビジュアル、プロモーションを担当

◎沖縄タイムス60周年記念「FOREVER BLUE (kiroro、元ちとせライブ)」「新作組踊・十六夜朝顔」宣伝デザインを担当

◎琉球舞踊家・志田真木公演「真木の会 in 桜坂」のプロデュース、宣伝デザインを担当

◎ホテル日航アリビラ15周年記念絵本『イソヒヨドリノウタ』を編集（09年）

◎画家・イラストレーター“宜保朝子（ぎぼあさこ）”のプロデュース、マネジメント（05～10年）

◎垂熱帯性エキゾチカバンド“南国ドロップス”（09年解散）のプロデュース、マネジメント（06～09年）

*アルバム『社交街の誘惑』『Colonia』発売、au沖縄セルラー、オリオンビールCM曲にも使用される

◎ぎのわんブランドブック『FUTENMA360°』の企画編集・デザインなどを担当（10年/ビブリオユニゾン）

◎トリビュートCD『普久原メロディー』のプロデュース、発売（11年10月/ユニゾンフォーチュン）

*HY、比嘉栄昇、DIAMANTES、下地勇、内田勘太郎、Cocco、MONGOL800ら参加の豪華コンピ

*本CD制作ドキュメントを中心にした、普久原恒勇・作曲家生活50周年特別テレビ番組がNHK沖縄で放送

◎琉球新報主催「普久原恒勇・作曲家生活50周年記念公演」のポスターデザインを担当

◎iPad用アプリ「沖縄タイムマシーン」（12年4月/ちゅらしまフォトミュージアム）を企画・ディレクション

*GPSを利用し、今いる場所の昔の写真が眺められ、地域情報にアクセスできる観光&教育用アプリ

◎雑誌『Hanako』（マガジンハウス）「沖縄特集号」の取材・コーディネートを担当

*2012年版では「天気&交通」「栄町と桜坂」「あるあるシーンQ&A」「ビーチカタログ」のページなど

*2013年版では巻頭の「今、沖縄でしたいこと」「食堂」「沖縄離島STYLE BOOK」のページなど

◎沖縄県立博物館・美術館の音楽イベント『アジアンタイム@クリスマス』をプロデュース（12年12月23日）

◎『おきなわがんサポートハンドブック』（沖縄県）の編集・デザインを担当（2013年版～2022年版）

◎奈良県主催の『ムジークフェストなら』の沖縄音楽野外フェスティバルを企画・プロデュース

*2014年～19年の5～6月に奈良公園にて開催。毎年2日間で2万人以上、19年は1日で1.9万人を動員

*これまでに、夏川りみ、HY、パーシャクラブ、りんけんバンド、島袋寛子、宮沢和史、DIAMANTES、フォーシスターズ、でいご娘、ゆいゆいシスターズ、前川守賢、照屋政雄、我如古より子、大城美佐子、饒辺愛子、知名定男、うない組、ネーネーズ、D-51、きいやま商店、内田勘太郎、よなは徹、下地勇、ジョニー宜野湾、やなわらばー、イクマあきら、池田卓、マルチーズロック、ジャアバーボンズ、鳩間ファミリー、上間綾乃、Anly、HIRARA、護得久栄昇、せやろかいおじさんら、豪華アーティストが出演

◎2016年より、主宰・三枝克之のソロプロジェクトに